

週間漁海況情報—第16号

平成26年4月21日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

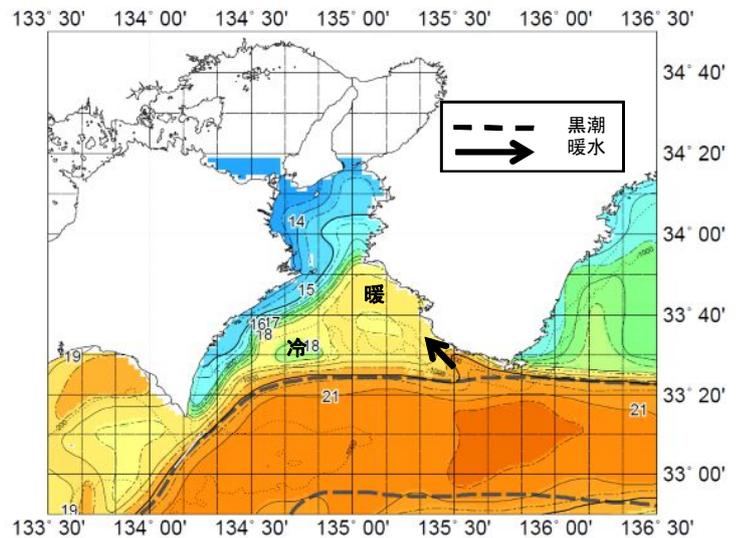
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.4.21）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で12℃台、紀伊水道では和歌山県側から暖水波及があり、12～16℃台、海部沿岸は14～15℃台の低水温であり、海部沖合では15～18℃の潮目がみられ、さらに沖では、17℃台の冷水域がある。

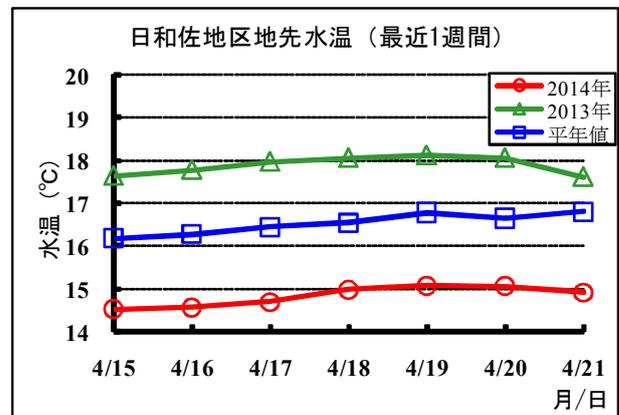
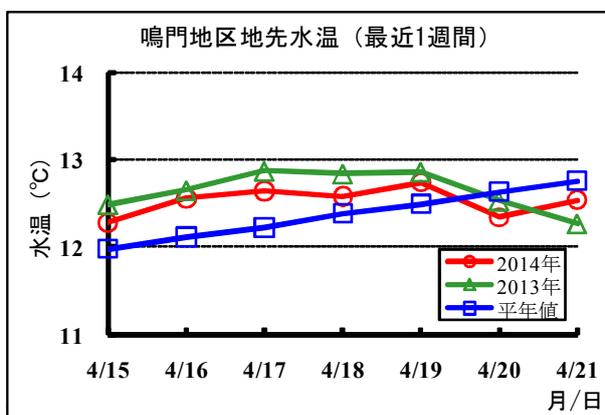


漁業調査船「とくしま」で4月10、11、15日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、全層とも「やや高め」の14.0～15.2℃であった。

紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
4/10, 11,15	今年値	14.0	13.7	14.2	14.6	15.2	32.8	33.1	33.4	33.7	34.1
	平年偏差	0.6	0.5	0.5	0.6	0.8	-0.3	-0.3	-0.2	-0.2	0.0
	前年偏差	-1.0	-1.2	-1.1	-1.3	-0.8	-0.3	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」の12.3～12.7℃、日和佐地区は「低め」の14.5～15.1℃、牟岐地区は「かなり低め」～「やや低め」の14.2～14.9℃で推移した。



* 平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で大主体にキダイが0.3トン（1日1隻あたり10kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、大・中主体にイサキが0.3トン（同25kg）、マイワシが1.9トン（同72kg）、ウルメイワシが2.5トン（同69kg）、カタクチイワシが6.5トン（同160kg）、小主体にマルアジが1.0トン（同35kg）、小小主体にマサバが1.7トン（同58kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、イサキが0.3トン（同33kg）、イシダイが0.4トン（同52kg）、クロマグロが0.5トン（同62kg）、中主体にヒラマサが0.9トン（同115kg）、中主体にマダイが0.3トン（同43kg）、メジロが0.6トン（同73kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にサワラが0.4トン（同25kg）、特大・大主体にタチウオが0.6トン（同20kg）、紀伊水道で、特大・大主体にタチウオが1.8トン（同57kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、サヨリが0.3トン（同25kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年4月14日～2014年4月20日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他	
延縄	海部沿岸	キダイ	29	296	10	大主体	
小型定置網		イサキ	13	324	25	大・中主体	
		マイワシ	27	1,949	72		
		ウルメイワシ	37	2,539	69		
		カタクチイワシ	41	6,546	160		
		マルアジ	29	1,028	35	小主体	
		マサバ	30	1,747	58	小小主体	
		大型定置網	イサキ	8	263	33	
イシダイ			8	416	52		
クロマグロ			8	498	62		
ヒラマサ			8	918	115	中主体	
マダイ			8	346	43	中主体	
メジロ			8	585	73		
釣り		サワラ	17	431	25	大主体	
		タチウオ	31	612	20	特大・大主体	
		タチウオ	32	1,828	57	特大・大主体	
パッチ網		紀伊水道	サヨリ	11	275	25	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の4月15日～4月21日には、海部沿岸では、延縄で、中主体にアマダイが0.2トン水揚げされた。建網で大主体にカワハギが0.2トン水揚げされた。小型定置網で、中主体にマアジが3.1トン、小主体にマルアジが0.8トン、カタクチイワシが8.8トン、キビナゴが1.0トン、アオリイカが0.7トン水揚げされた。大型定置網で、特大主体にマアジが4.9トン、小小主体にマルアジが2.2トン、小主体にゴマサバが1.2トン、カタクチイワシ主体にイワシ類が1.5トン、ブリが4.5トン、メジロが31.6トン、ハマチが1.2トン、中主体にヒラマサが0.3トン、大主体にイシダイが0.4トン、中主体にクロダイが0.3トン、小主体にシイラが0.4トン、大主体にアオリイカが0.3トン水揚げされた。釣りで、中主体にカツオが6.9トン水揚げされた。紀伊水道では、パッチ網で、シラスが0.5トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」から「接岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の12～13℃台、日和佐地先で「低め」の15℃台で推移する見込み。